

# 太宰府市議会 第6回 意見交換会

令和元年11月17日に、第6回となる太宰府市議会意見交換会を開催しました。

今回の意見交換会は、午前の部・午後の部の2回、別会場で行いました。平成30年度決算の説明のあと、ご来場の皆さまと意見交換を行い、延べ56名の方々にご参加をいただきました。

市議会一同、心より御礼申し上げるとともに、貴重なご意見を頂きました皆様に感謝申し上げます。



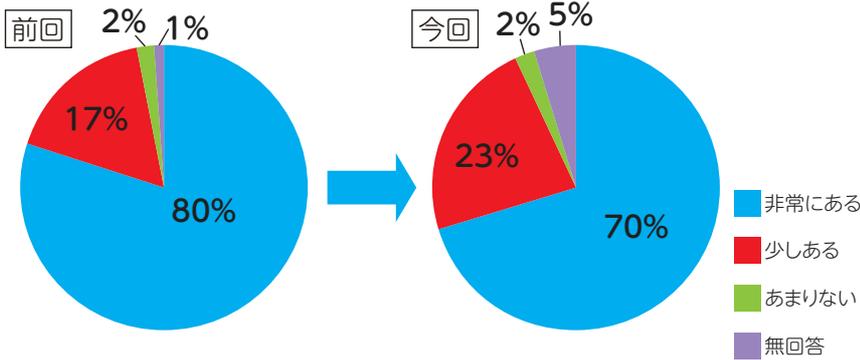
## ●実施状況

- 開催年月日 令和元年11月17日(日曜日)
- ◆午前の部 10時から12時  
会場 プラム・カルコア太宰府(太宰府市中央公民館) 4階 多目的ホール/2階 研修室  
参加者 30名  
内容 平成30年度決算の説明 と 常任委員会毎のテーマについて意見交換
- ◆午後の部 14時から16時  
会場 とびうめアリーナ(太宰府市総合体育館) 剣道場  
参加者 26名  
内容 平成30年度決算の説明 と テーマを設けない意見交換

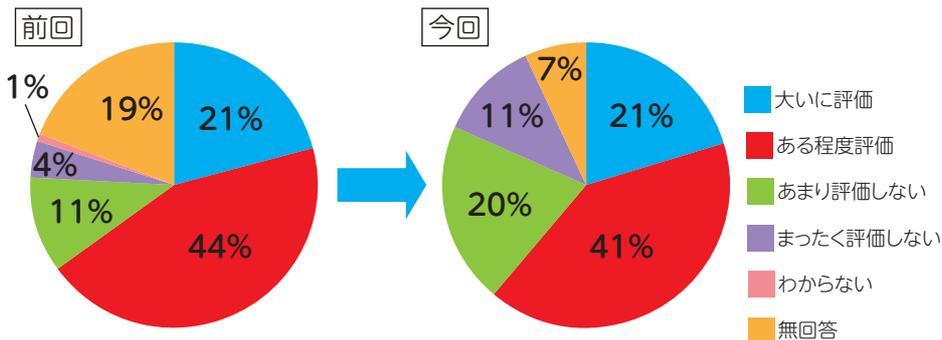


## ●意見交換会アンケート結果(抜粋)

### ●市議会に関心はありますか？



### ●今回の意見交換会を評価しますか？



議会への関心は、「非常にある」が、前回より10ポイントも減少してしまいました。

意見交換会の評価は、「評価する」はほぼ同じですが、「評価しない」が大きく増加しました。

この結果を真摯に受け止め、意見交換会のみならず、なにより、議会活動の不断の活性化が必要であると捉えています。

より一層、市民の皆様に信頼される議会を目指して、これからも頑張ってまいります。

# みなさんの声を活かします!



皆様からいただいた、貴重なご意見・ご提案のほんの一部をご紹介します。  
みなさんの「声」を、しっかり議会と市政に活かしてまいります。

## ● 議会・議員について

- ・ 議会は、市長・執行部を監視することが仕事であるとする。歴史スポーツ公園の管理と利用に関する問題で、議会の権能である調査権を使うなどして、議会として対処すべきではないのか。
- ・ 議員視察での成果を、公表すべきではないか。
- ・ 市民からの提言を、一箇所ですべて聞き取るような窓口組織があればよいのに。
- ・ 二元代表制の機能を発揮してほしい。学習、問題認識、提起が重要です。

## ● 意見交換会について

- ・ 議会からの回答は、会場からの質問の論点を理解した上で、的確に答えていただきたい。
- ・ タイムスケジュール優先で、意見の交換の場になっていない。
- ・ 議会側の説明が長く、意見交換自体の時間が短かった。
- ・ 議会の「確認する」という答弁に関して、その後の進捗状況の報告を徹底してほしい。
- ・ 前回の意見交換会と大して変化がない。市民の意見は市政に反映されているのだろうか。
- ・ 午前も午後も、全体での意見交換会とすべきです。

## ● 平成30年度決算の説明について

- ・ 決算の説明を聞いてガッカリ。これで決算をしっかり審査したといえるのだろうか。
- ・ 決算審査までに、議会は十分な審査準備ができているのか。
- ・ 実生活とかけ離れた大きな金額なので、内容が分かりづらかった。
- ・ もっとゆっくり、分かり易く、配布資料に沿って説明して欲しかった。

## ● 「豪雨災害への対応」について (総務文教常任委員会との意見交換)

- ・ 災害が激甚化する中、市や議会はもっと災害への危機感を強く持つべきだ。
- ・ 県の災害危険箇所の想定には限界があるので、市が補う体制を作してほしい。
- ・ 災害に備えた水の備蓄は、中学校区毎に3日分を備蓄してほしい。

## ● 「老いも若きも暮らしやすいまちを目指して」について (環境厚生常任委員会との意見交換)

- ・ 地域包括支援センターの2箇所目が準備中と聞けが、もっと増やしていく方向で議論してほしい。
- ・ 地域包括支援センターは、相談を受ける機能以上に、地域福祉の中心拠点として活動してほしい。
- ・ 市長の公約に関して、委員会が所管する項目の進捗状況を、どう評価しているのか。

## ● 「上下水道」について (建設経済常任委員会との意見交換)

- ・ 松川の上下水道事業センターは遠くにあって不便なので、本庁舎に上下水道関係の窓口を設けてほしい。
- ・ 上下水道設備の老朽化対策に関して、計画的な維持管理・修復を進めてほしい。

**第6回意見交換会** の詳しい内容については、  
太宰府市議会のホームページをご覧ください。



「第6回太宰府市議会意見交換会報告」は  
こちらから →



午前の部 プラム・カルコア太宰府会場の様子